

## 福島バイオコンプレックス構想の推進について (FBC 株式会社による新たな取組み)

平成 25 年 1 月  
FBC 株式会社  
日本アルコール産業株式会社

1. 日本アルコール産業グループは、かねて、自社のバイオ関連技術を活用し、福島復興に貢献する方途はないか、種々検討を進め、バイオエタノール発電プロジェクト(H23.12)、非食農作物のアルコール化による燃料利用について(H24.04)などの構想を各方面に提言してきたところです。
2. 今般、事業の前提となる農地等の除染に関する世界最先端の技術(亜臨界の水熱爆砕処理によるセシウム分離技術)を保有する株式会社 CDM コンサルティングと事業提携に合意し、今後においては、本社福島プロジェクト推進室の指導・助言を受けつつ、FBC 株式会社(出資比率：日本アルコール産業グループ 2/3、株式会社 CDM コンサルティング 1/3)が中核となり、福島バイオコンプレックス構想について、本格的な検討作業を加速いたします。

### 福島バイオコンプレックス構想(骨子)

フェーズ	期 間	主たる事業
I	2～3 年	全体構想の精密化 バイオ作物の試験栽培 放射性物質除去技術の実証
II	5 年～	バイオ作物の本格栽培 プラント建設

3. FBC 株式会社は、当面、飯舘村や南相馬市等における除染事業及び汚染廃棄物処理事業に注力し、除染減容化プラントの設置を通じて、農業環境の修復等に努めます。

### (参考 1) FBC 株式会社の概要

資本金1 億 2 百万円

役 員 社長 雨貝 二郎  
副社長 早藤 茂人 技術統括  
取締役 林 正憲 企画統括  
取締役 神保 安広 技術部長  
取締役 樋口 利雄 経理部長  
監査役 佐藤 透

本社住所 〒104-0045 中央区築地 1-13-13 北水ビル第 3 8 階

### (参考 2) 日本アルコール産業株式会社福島プロジェクト推進室

室長 本城 薫 [honjo-k@aruhan.gr.jp](mailto:honjo-k@aruhan.gr.jp)